

# 式辞

土佐水木の花の知らせと共にこの春、高知工業高等専門学校は63回目の入学生を迎えることができました。本科1年170名、本科3年2名、本科4年1名、そして、専攻科13名の学生諸君が入学されました。

入学、誠におめでとうございます。

在校生ならびに教職員一同、心よりお祝いと歓迎の意を表します。

この日を迎えられた保護者ならびにご家族の皆様にご心からお祝い申し上げます。

(本日、ご臨席賜りました来賓の皆さまに厚くお礼申し上げます。)

高知高専は、人々を幸せにするためにある科学技術や工学の存在意義を在学中から実践するため、社会実装教育をおこなっています。

一人ひとりが志をもって

物事に果敢に挑む「冒険心」

多様なチカラを融合する「協働力」

課題と機会をとらえて技術に昇華する「新しい価値の創造」

これからの時代に必要な力を育んでいきます。

入学生の皆さんに在学中を通し大切にしてほしいことを伝えます。それは、「自己を知り他を思い 愛を以て接する すなわち礼節」であります。

土佐水木の花言葉の一つは「愛」です。私たち科学技術を創造する人の規範は愛を以て

接する礼節に帰すると言えます。創造と礼節の織り成す社会において、この二つが交差するところに創造の核があります。

今年度、高知高専に2名の留学生を迎えています。遠く祖国を離れ、言葉、生活習慣の異なる日本で勉強することは大変であると思いますが、高知の生活になじみ、共に学ぶ学生や高知の人々との交流を深めてください。そして、母国の発展に貢献できる技術力を修めた人に成長されることを期待しています。

専攻科に入学の皆さん、ここまでにお伝えしたことに加えて、皆さんは研究の活動領域が大きくなります。大いなる好奇心を持って研究に臨んでください。研究を通じた学修成果により学士の学位が得られるよう進んでいきましょう。

知識を活用して問題を解決する力、自分と他者を最適な状態に導く能力は大切な備えです。これらを身につける好適な場の一つは課外の活動です。さまざまな競技会、行事、コンテストに主体的に取り組みましょう。

このしばらくの間、私たちは難しい環境の中で生活してきました。入学生の皆さんが多くの人と出会い、楽しく、健やかに、実りある学生生活を送ることを祈念してお祝いの式辞といたします。

令和6年4月3日

独立行政法人国立高等専門学校機構

高知工業高等専門学校長

江口 忠臣